

神戸大学都市安全研究センター 平成 23 年度オープンセンター

神戸大学都市安全研究センター発

“みんなで考えよう 安全・安心で快適なまちづくり”

開催速報

平成 23 年度の都市安全研究センターのオープンセンター 神戸大学都市安全研究センター発 “みんなで考えよう 安全・安心で快適なまちづくり” を、10 月 29 日（土）11:00～17:00 に神戸市役所との共催で神戸ハーバーランドにあるスペースシアターにて開催した。来訪者は約 330 名であった。

まず、都市安全研究センター長の田中泰雄先生から開催の挨拶がありオープンセンターの趣旨や都市安全研究センターについて説明がなされた。



田中先生の挨拶（オープニングセレモニー）

引き続き、神戸市都市計画総局による耐震に関する児童画の表彰式が行われた。当日は入賞作品も展示されており、受賞された三人の中学生が出席し表彰状が授与された。



児童画の表彰式の様子

その後、ステージ上では神戸市消防局のボランティアグループ「チーム TEC 安2」による“救命のリレー、第1走者はあなたです～AEDと心肺蘇生法を体験しよう～”と題したミニ講習会が行われた。泰地英雄代表の丁寧な説明、みなさんの軽妙な寸劇風の実演は、会場の笑いを誘いながら、観客を納得させるものだった。



寸劇風ミニ講習会の様子

また、午後からは神戸市都市計画総局耐震化促進室主査の重松裕幸氏による“地震から家族を守るために-すまいの耐震化-”と題するミニ講演会ならびに都市安全研究センター教授の飯塚敦先生による“東日本大震災、津波による地盤汚染調査”と題するミニ教室を開催した。



重松氏によるミニ講演会



飯塚先生によるミニ教室

並行して、フロアでは13ブースで様々な実演・体験コーナーが設けられ、神戸市・神戸市すまいの安心支援センターや消防局の皆さん、教員、学生によるデモや解説が行われた。



<AED の操作を体験しよう！>



<山の角度はどう決まる！>



<地盤の液状化被害を考える>



<センターの紹介>